

抗議文

昨日、衛星打ち上げを目的に、貴国が強行した弾道ミサイル技術を使用した発射は、これまでの弾道ミサイル等の度重なる発射も含め、我が国の領土・領海、国民の生命、身体、財産の安全を脅かしており、国民は極めて強い憤りと不安を覚えている。

弾道ミサイルの発射は、関連する国連安保理決議に違反し、日本国土への着弾、落下のおそれがある許しがたい蛮行であるとともに、我が国及び国際社会の平和と安全を脅かすものであり、我が国を含む国際社会全体にとっての深刻な挑戦であり、断じて容認できない。

ここに、我が国の地方自治体を代表して、貴国の弾道ミサイルの発射に対して厳重に抗議するとともに、我が国及び国際社会の平和・安全を脅かす挑発行為を即刻中止し、拉致被害者を即時帰国させ、世界の恒久平和の実現に向けて誠意を持って対応されることを強く要請する。

令和5年（2023年） 11月 22日

朝鮮民主主義人民共和国
國務委員会 金正恩 委員長

日本国 地方六団体

全 国 知 事 会 会 長	村井 嘉浩
全 国 都 道 府 県 議 会 議 長 会 会 長	山本 徹
全 国 市 長 会 会 長	立谷 秀清
全 国 市 議 会 議 長 会 会 長	坊 恭寿
全 国 町 村 会 会 長	吉田 隆行
全 国 町 村 議 会 議 長 会 会 長	渡部 孝樹